

教材名	言葉作りゲーム	紹介者	矢作北中学校
-----	---------	-----	--------



輪郭をとり、文字を塗ります



角を合わせて貼り合わせます



20個完成!



交流会の様子 言葉が作れないか残った箱を見て考えています



たくさんの言葉ができました!



教材の紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>立方体の段ボール箱に平仮名の五十音を一面ずつ記入し、組み合わせて言葉を作ることができる。</li> <li>ブロック交流会に向けて制作した。交流会では、制限時間の中で箱を使って言葉を作り、より多くの箱を使ったチームが勝ちというルールでゲームを行った。</li> <li>これ以外にも、文字数を指定して言葉を作る、より長い言葉を作るなど様々な使い方が考えられる。</li> <li>6面あるうちの1面にはアルファベットを記入し、順番通りに並べる等で活用できるようにした。</li> </ul>
製作・入手方法等	<ol style="list-style-type: none"> <li>立方体の段ボール箱に、B紙等を貼る。</li> <li>それぞれの段ボール箱の各面に平仮名を一文字ずつマジックで記入する。今回はあいうえお、かきくけこ…と一つの箱に行ごと記入した。小さい文字や濁点も作成する。</li> <li>四隅をテープで貼り、補強する</li> </ol>
子どもの反応等	<ul style="list-style-type: none"> <li>交流会のゲームに使うということで、意欲的に制作に取り組むことができた。文字を輪郭線から描く、色を塗る、紙を箱にのりで貼る、テープで補強する等様々な作業があるため、生徒によってできる活動を分担することができた。</li> <li>短時間で多くの言葉を作ることは意外に難しいが、体を使い楽しんで箱を並べる様子が見られた。</li> <li>今回のようなルールで行うと、短い言葉ばかりになってしまう。また、濁点や小文字はなかなか使うことができなかった。様々なルールで活用していく工夫ができるとよい。</li> <li>語彙の少ない生徒にはたくさんの言葉を作るのが難しかった。</li> </ul>

